

白いナスがJA産直店舗の店頭に?! 白ナスが出荷最盛期を迎えます

【取材日時:7月8日(月)14:00~】



J Aあいち三河（岡崎市／組合長：大竹博久）では、今年で6年目を迎える「白ナス」の出荷が8月中旬にピークを迎えます。今年は、当J A夏秋ナス部会に所属している岡崎市の農家3名が約4アールで白ナスを栽培。生産者の栽培した白ナスが、当J A産直店舗である「幸田憩の農園」、「道の駅藤川宿」と地元大手スーパーに並んでいます。見た目のインパクト、とろけるような味わいから店頭で品薄になるほど人気があります。

他地域との差別化や新たな当J Aの特産物としての期待がかかります。白さや皮の薄さが特徴であるため、傷の有無が分かりやすいですが、当J Aは長年続くナスの産地で栽培技術も高いため、高品質な白ナスの出荷が可能になっています。

白ナスの概要

栽培品種：とろーり旨なす

栽培人数：3名（J Aあいち三河夏秋ナス部会所属）

栽培面積：約4アール

出荷時期：5月下旬～10月中旬（最盛期は8月中旬の予定）

出荷先：J Aあいち三河産直店舗（幸田憩の農園、道の駅藤川宿）、
地元大手スーパー

白ナスの主な特徴

- ①約250～350グラムの長卵形で、ずっしりとした重さと艶のある白色。
- ②果肉と皮が柔らかく、加熱調理に適している。
- ③傷の有無が分かりやすく皮が薄いため、高度な栽培技術が必要。



▲収穫風景を取材いただけます。

取材対応（収穫風景の撮影）について

日時：7月8日（月）14:00～

集合場所：J Aあいち三河本店（岡崎市坂左右町字葦ノ部18-1）

車で約10分移動し、生産者の大久保正人さんのハウスへご案内いたします。

<お問い合わせ> J Aあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。



※この情報は、J Aグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。